

北大対面授業可能に 行動制限緩和

北海道大は10日、新型コロナウイルスに対する教職員・学生らの行動指針レベルを制限の一番軽い「1」

に下げた。これにより、授業（講義・実習）は感染拡大防止措置を講じた上で対面の実施が可能になった。

だが、前期授業はオンライン授業を続ける方針で、札幌キャンパスは入校が許された学生以外はおらず、この日もまばらだった。北大では前期期末試験も極力、オンラインで実施する。

一方、クラブ活動は全面禁止から感染防止に最大限配慮した上での許可になった。屋外の個人練習に限った許可で屋内や団体練習は今後再開を検討する。合宿や遠征も当面は禁止だ。

小樽商大も前期試験はオンラインで実施する方針。クラブ活動については学内に限って活動可能にした。